

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」  
 ～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

「よい授業」 4つの因子を意識した授業の実践による  
 主体的・対話的で深い学びの実現

4月

学力向上目標①

○さいたま市学習状況調査の「学校の授業などで、自分の考えをほかの人に説明したり、文章に書いたりするのは難しいと思いますか。」の質問に対して、難しくないと回答した割合を全学年が市平均より 5pt 上回った値にする。

＜目標達成に向けた学力向上策＞

策1

全学年全科目において「児童生徒の活動」を取り入れた授業を研究し、充実させる。

開始期日

5月中

具体的な手立て

- ・令和元年度さいたま市学習状況調査を分析し、実態を把握する。
- ・「生徒が一人で考える機会」及び「生徒の意見発表の機会」を充実させる。
- ・校内研修で主題として取り上げて検討し、情報を共有する。

2月

本年度の振り返り

「よい授業」アンケートでは項目24「問題の解決に向け、友達同士で話し合う時間が設定されている」の学校平均値が、さいたま市の教員全体の目標値を 0.1pt 上回った。

達成度

%

3月

次年度の学力向上目標の柱・ポイント

本年度では生徒同士で話し合う機会を増やすことで、他の意見と比較して自分の考えを確認し、深い学びに到達するまでの基盤をつくることができた。次年度は学習指導要領の改訂により、「自ら学び自ら考える力」の育成が重視される。新学習指導要領の目標に照らしながら、目標達成に導くための具体的な手立てを考察し、実施していく。